

市民活動・ボランティア

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION & VOLUNTEER NEWS

2008年

7月号

平成20年6月25日発行
通巻115号

◆発行◆

514-0009
津市羽所町700番地
アスト津3階
みえ市民活動ボランティアセンター
Tel.059-222-5981
Fax.059-222-5971
E-mail seiknpo@pref.mie.jp
男女共同参画・NPO室の
ホームページ
<http://www1.mienpo.net/npot>
三重県のホームページ
<http://www.pref.mie.jp>

市民活動・ボランティアニュースは
こちらにあります!

【地域の市民活動センター等】

●津市●みえ市民活動ボランティア
センター/津市市民活動センター/
分部食堂 / (有)デザインオフィス萩
野 ●桑名市●桑名市市民活動支
援センター ●四日市市●四日市
市市民活動センター/寺子屋プロ
ジェクト/みえチャレンジプラザ
●亀山市●亀山市市民協働セン
ター ●鈴鹿市●市民ネットワーク
すずかのぶどう ●松阪市●三重中
京大学/松阪市市民活動センター
●伊勢市●特定非営利活動法人
伊勢志摩NPOネットワークの会/い
せ市民活動センター ●鳥羽市●
鳥羽NPOネットワークセンター・結

●名張市●名張市立図書館/名
張青年会議所/皇学館大学名張
キャンパス/名張市総合福祉セン
ター/エコリソート赤目の森/名張
市市民活動支援センター/くらしの
情報センター同夢 ●伊賀市●ウイ
リアム・テルズアップル まちづくり
センター/伊賀市中央公民館/伊
賀市立図書館/上野青年会議所/
伊賀市市民活動支援センター ●
明和町●めいわ市民活動サポートセ
ンター ●南伊勢町●南伊勢町
民文化会館 ●紀宝町●紀宝町ボ
ランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市
町村社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店
/三重銀行各店/東海労働金庫各
店/第三銀行各店/メディカルー光
各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール
/三重県地域機関(各県民セン
ター)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、
松阪、南勢志摩、伊賀、尾鷲・熊野)
/三重県栄町庁舎(情報公開窓口)/
三重県総合医療センター/三重県立
一志病院/三重県立志摩病院/三
重県立こころの医療センター/斎宮
歴史博物館/三重県立博物館/三
重県立図書館/三重県生涯学習セ
ンター/三重県男女共同参画セン
ター『フレンテみえ』/三重県人権
センター/三重県身体障害者総合福
祉センター/三重県環境学習情報セ
ンター/各市町役場

いせ市民活動センターに「いせ若者就業サポートステーション」が 6月19日にオープン (事業主体 NPO法人いせコンビニネット・厚生労働省委託事業)



「いせ若者就業サポートステーション」は、様々な課題を抱え自立が困難な若者を支援するためのネットワークの軸となります。

就職・自立に関する不安やお悩みがありましたら、お気軽にご相談ください。

いせコンビニネットでは平成19年度、三重県若者就労支援ネットワーク事業に参加し「若年無業者就労体験プログラム」事業を実施するなど、若者就労支援の試行をしてきました。そうして実情を把握することで、学校等を卒業もしくは中途退学後、就職していない(できない)若年者の職業的自立を支援する必要性を感じ、平成20年度からは本格的に就業サポートの事業にとりこんでいくことを計画しています。

今後は三重県下の就労支援ネットワークとの連携はもちろん、市町行政などと連携しながら、南勢地域で若者自立支援ネットワークを構築すること、いせ市民活動センター内に「いせ若者サポートステーション」としてネットワークの中心となる場を開設します。

例えば、仕事に就くことへの不安がある、人と話すのが苦手であるなどの理由で社会への第一歩を踏み出せないでいる若者や、そのことに関して心配しているご家族が、気軽にご相談いただける機関となり、対象者の受け入れとリファーマの確保などを継続的に取り組んでいきます。

○開設日・時間

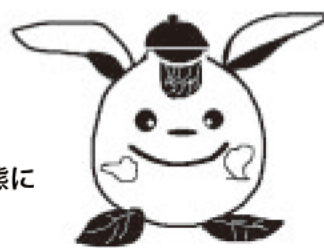
日曜・水曜をのぞく週5日 朝9時～夜7時まで
※水曜が祝日の場合は翌日以降の休日でない日が休業日。
※12/29～1/3は年末年始休業。

○利用対象者

学校卒業もしくは中途退学または離職後、一定期間無業の状態にある35歳くらいまでの若者と、その保護者。

○受け入れ

キャリアカウンセリング(要予約) PM1時30分～7時まで
家族向け相談会 第2第4月曜日夜7時30分～



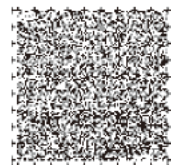
いせ市民活動センターの
マスコット、パルティ。

お問い合わせ

電話 0596-63-6603 ファクシミリ 0596-63-6613
メールアドレス spst@e-ise.net ホームページ <http://spst.e-ise.net>

SPコード

右にある図形は「SPコード」と呼ばれる二次元コードです。視覚に障害を持つ方が「スピーチオ」と呼ばれる専用の読取機を使用することで、ここに記録されている情報を音声で聞くことができます。



情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。
ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。



7月24日(木)から今年度のボランティアコーディネーター研修会が始まります!

主に、福祉施設や社会福祉協議会で、職務としてボランティアの受け入れを担当して3年ほどまでの方々を対象とし、募集しています。

内容は6回講座で、いずれもボランティア受け入れを担当する職員の方々には是非おさえておいて欲しい基礎ポイント満載の講座です。(6回でも足りないので、より実践に近づく研修も別途ご案内しています。)

4月からいきなりボランティア担当って言われてしまって…と困っている方、もう一度基礎を!と考えてみえる方、どしどしご参加ください。県内各地から参加がありますので、普段はなかなか交流がない遠方の方々とお話しも面白い機会にもなっています。

お問い合わせはコチラまで!(三重県社会福祉協議会のHPにも詳細が載っています。)

三重県ボランティアセンター TEL:059-229-6634、FAX:059-229-6635、e-mail:mvc@miewel.or.jp

みなさんへのお知らせ

特定非営利活動法人認証申請団体と成立団体のお知らせ

●認証申請団体

(1)名称(2)代表者氏名(3)法人事務所の所在地

【1】(1)女性と子供のヘルプライン・MIE(2)堤 順子(3)伊賀市上野三之西町3241番地

【2】(1)お花畑(2)中司治男(3)伊賀市朝屋780番地

【3】(1)とわのそら(2)大場裕介(3)鈴鹿市国府町4935番地の75

【4】(1)たまき末芳園(2)杉本 彊(3)度会郡玉城町下田辺477番地1

(平成20年5月10日～平成20年6月9日申請分)

●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

みどりの絆(平成20年4月30日)

いそスポーツクラブ(平成20年4月30日)

伊賀流いきいきプランさちの会(平成20年5月2日)

志輝(平成20年5月20日)

あさがお(平成20年5月30日)

(平成20年5月10日～平成20年6月9日届出分)

※関係書類は、三重県生活・文化部男女共同参画・NPO室に備え置いてあります。

NPO法施行10周年、みえパートナーシップ宣言10周年事業実行委員会メンバーを募集します。

NPO法が施行されて、今年12月で、10年になります。この10年を振り返るとともに、今後10年の展望を考えるためのイベントを企画・実施する実行委員会のメンバーを募集します。実行委員会の準備会を下記日程で開催します。準備会以降も随時参加可能です。関心のある方は、下記までお問い合わせください。

●とき/7月1日(火) 19:00～ ●ところ/アスト津3階

●問い合わせ先/三重県男女共同参画・NPO室NPOグループ(担当:古川)

イベントスケジュール

第15回あけぼのサロン(おしゃべり会)

●とき/7月1日(火) 13:00～15:30

●ところ/近鉄宇治山田駅前伊勢市観光文化会館3階和室

●参加費/無料

●内容/乳がん体験者のかたならどなたでも、参加できます。電話で予約してください。ピンクの帽子が目印です。

●問い合わせ先/乳がん体験者の会あけぼの会三重支部(担当:小野) Tel.0596-25-3426

【子育て広場:ドロップin】 自己尊重トレーニング

●とき/7月4日(金) 10:00～12:00ごろ

●ところ/富田地区市民センター 和室

●参加費/一般 500円、会員 200円(託児200円)

(子ども一人につき)事務所でお預かりします)

●内容/あなたは自分のいいところが、いくつ言えますか?だめなところはたくさん思いつくのいいところは…と思っているあなた!このトレーニングを始めてみませんか?自分のいいところに気付くと、夫や子どものいいところもきっと見えてきますよ。

おしゃべりサロン

●とき/7月7日(月) 10:00～12:00

●ところ/子育て広場:ドロップin 事務所

●参加費/一般300円、会員100円(コーヒー・ケーキ付)、ランチ400円 ●募集人数/先着10組

●内容/親子で楽しい取り組み!それからお母さんだけ2階でおしゃべり。子ども達はボランティアの託児スタッフが預かります。

がるがもくらぶ

●とき/7月11日(金)・18日(金)・25日(金)

10:00～12:00

●ところ/子育て広場:ドロップin 事務所

●参加費/一般300円、会員無料

●内容/先輩ママと交流しながら、子どもと遊びます。

第9回森であそぼ!

●とき/7月28日(月) 9:15～15:00ごろ

●ところ/JR富田駅(1号線側)集合～菟野の奥の朝明茶屋(キャンプ場)の森

●参加費/一般 2500円、会員 2000円

●内容/親子でバスに乗って朝明茶屋のキャンプ場にある秘密の森に出かけます。川遊び

もできます。雨天でも親子で自然を満喫します。ボランティアさん手作りのスープもあります。

●問い合わせ先/四日市市富田1丁目8-11

子育て広場:ドロップin Tel.&Fax.059-363-3728

E-mail smile_dropin@yahoo.co.jp ホームページ

http://www.geocities.jp/smile_dropin

Mie子どもエコフェア

●とき/7月20日(日)・

21日(月・祝) 10:00～

16:00

●ところ/三重県環境学習情報センター及び周辺施設(鈴鹿山麓リサーチパーク内)

●参加費/無料

●内容/人力自転車発電や木工工作など、体験を通して「環境」を楽しく学べるイベントです。夏休み中の小学生などにおススメです。

●主催・問い合わせ先/512-1211

四日市市桜町3690-1 三重県環境学習情報センター



(指定管理者アクティオ株式会社)
Tel.059-329-2000 Fax.059-329-2909
E-mail info@eco-mie.com

(担当:米山) Tel.0598-26-0108
E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp



【四日市まんなか子ども劇場】 四日市おもちゃの病院

●とき/7月26日、9月27日、11月22日(奇数月の土曜) ●ところ/みんなの居場所きりり
●参加費/300円(部品代が必要な場合もあります)
●内容/壊れたおもちゃをボランティアの方に直してもらいます。物を大切に作る心を育て、いろいろな世代の人との出会い、交流の場です。ボランティアも同時募集。

デイキャンプ

●とき/8月7日(木)
●ところ/青川峡キャンプパーク
●参加費/大人3800円、小学生以上3500円、幼児(0~2歳無料)と親子ペア5300円(一人追加3~6歳1800円) バス代1人1000円
●内容/バーベキュー、川遊び、すいか割り。
●申込締切/定員になり次第。要申込制

月に一度の絵本のひろばとヘルシーランチ

●とき/9月2日(火) 11:30~
●ところ/みんなの居場所きりり
●参加費/ランチ900円、利用料300円
●内容/11:30から読み聞かせグループくすのうほわいと)による絵本のひろば。12:00より旬の野菜中心料理「野恵都」のランチが子連れで食べられます。

●問い合わせ先/四日市まんなか子ども劇場
Tel.&Fax.059-351-6670

外国人のための専門相談会

●とき/7月27日(日) 13:00~17:00
●ところ/アスト津3階ミーティングルームA/B(津駅東口すぐ) ●参加費/無料
●内容/弁護士、行政書士に無料で相談できます。秘密厳守。1人30分までの予約制。通訳はポルトガル語、スペイン語、英語、中国語、タイ語、タガログ語、インドネシア語。
●応募開始/7月7日(月) 9:00
●申込方法/電話予約。
●申込・問い合わせ先/(財)三重県国際交流財団
Tel.059-223-5006 Fax.059-223-5007
E-mail mief@mief.or.jp



新しいカタチ・実験事業 ~初めて企画を立てる方、限定~

「企画を立てる」というボランティアのカタチ

●とき/7/31(木)~8月2日(土)
※時間は決定後、連絡します。 ●参加費/無料
●ところ/松阪市市民活動センター(松阪駅から徒歩5分)
●内容/県内の高校生、大学生を対象に、企画を立てるボランティアについて無料体験を行います。企画立案は社会に出てからも必要とされます。ぜひこの体験を役立ててください。なお、この事業の運営費は、当センタースタッフが講師をした「チラシ講座」「企画講座」の収益を活用します。お預かりした受講料が、まちづくりサポート費となる「支え合う仕組み」を目指します。
●応募締切/7月18日(金) ※枠が埋まり次第終了
●申込方法/電話かE-mail(携帯メール可)で。E-mailの場合、件名を「ボランティア体験申込み」とし、「名前・校名・学年・住所・電話番号」を送信。
●申込・問い合わせ先/松阪市市民活動センター

キッズシアター「おやすみ、クマちゃん」

●とき/8月16日(土)~21日(木) 10:00~11:25、11:40~13:05

※8月18日(月) 10:00の回はハンディキャップ上映会。
●ところ/伊勢進富座(旧レック・伊勢東映)
●参加費/前売 大人(高校生以上)1200円、親子ペア1800円、子ども(3歳~中学生)800円※2歳以下無料。
●内容/ポーランド生まれ、ヨーロッパ中で愛されているクマちゃん。温かみのあるパペットアニメーションも可愛らしさ満点!日本語吹替担当はケロポンズ。託児は土日のみ行います(有料・要事前申込)が、場内には小さなお子さんも入っていただけますので、一緒に鑑賞していただくことを、おすすめしています。

【ハンディキャップ上映会】

●とき/8月18日(月) 10:00~11:25
●内容/様々なハンディを持つ子どもたちにも映画を楽しんでもらいたいと思い企画しました。上映スタッフには、特別支援教育にたずさわる者やボランティア経験者もおります。安心してご参加ください。完全予約制です。
●申込方法/チケット販売は進富座ほか。電話・E-mailによる申込みも受け付けます。
●主催・申込・問い合わせ先/青春キネマ館&キッズシアター上映実行委員会 Tel.0596-23-0839(山口)、090-1629-8394(出口)
E-mail exit-s@amigo2.ne.jp

ネットワークのよびかけ

中間支援組織担当者ネットワーク交流会
~顔の見えるつながりを作りませんか?~
中間支援、NPO支援に関わる人が集まり、共通の悩みや疑

三重県内で活動している、学生など若者たちのボランティア・市民活動団体をご紹介します。

三重大学「BBSサークル」

BBS活動とは『Big Brothers and Sisters Movement』の略で全国的な活動です。その名の通り、お兄さんやお姉さんのように身近な存在として、子ども達と一緒に遊んだり、相談に乗るなど、「同じ目の高さで」接しながら、子ども達の成長を支援する活動です。


三重大学「BBSサークル」は、できるだけ地域に密着した活動を目指し、さまざまな福祉ボランティア活動にも積極的に参加しています。

また、毎年、小学校低学年の子どもを対象として、「わくわくクラフト広場」という工作教室を開いています。今年は、6月29日に三重県総合文化センターの生活工房にて開催しました。写真立て、お面、ぶんぶんゴマなどの工作を、スタンプラリー形式でまわっていきます。工作を通して、たくさん子どもたちとふれあえるイベントです。

連絡先	206713@m.mie-u.ac.jp (サークル代表:清水、小泉)		
メンバー数	31人	活動地域	おもに津市内

問を出し合って、意見交換する場です。隔月で協働をテーマに勉強会も開催。いずれも無料、会場はみえ県民交流センター交流スペースです。

【交流会】●とき/7月9日(水) 13:30~16:30
【協働勉強会】●とき/8月5日(火) 13:30~16:30
●問い合わせ先/W.T.Aまちづくりセンター
Tel.0595-24-7612

 聴覚・ろう重複センター **工房ひまわり**オープン!
4月1日、三重県にろう重複障害者のための拠点「聴覚・ろう重複センター 工房ひまわり」がオープンし、5月10日には開所式が行われました。

1998年に、ろう重複障害者の家族や支援者らで「ろう重複障害児・者を支える集い ひまわりの会」を立ち上げ、2002年には(社)三重県聴覚障害者協会など4団体で「作業所設立準備委員会」を設立し、「三重県にもろう重複障害者のための専門施設を!」を合言葉に活動してきました。全国の小規模作業所が障害者自立支援法の施行により補助金廃止となる中、三重県の「重度障害者小規模拠点づくり事業」の要件に適合し、小規模作業所の現行制度の趣旨を生かした形でモデル事業として位置付けられ、開所に至りました。現在、通所者は5人、スタッフは支援員3人、ボランティア2人の計5人です。

作業内容は、製菓と販売・紙すき・花苗作りをしています。将来的には、ろう高齢者のデイサービスや相談事業など、幅広いサポート体制をめざし、名称も「作業所」ではなく、「聴覚・ろう重複センター」となっています。

難聴・聴覚障害者の方達の憩いの場になるような、どなたにでもお気軽に立ち寄っていただけるような拠点にしていきたいと思っています。

●問い合わせ先/514-0821 津市垂水2868-7
Tel.&Fax.059-253-3238
E-mail kobohimawari@topaz.plala.or.jp

 **カルチャースクール「ブンカの交流館」
受講生を募集開始!**

大好評「ブンカの交流館」の夏季(7月~9月)受講生の募集がいよいよスタート。講座内容は、フラワーアレンジ、占星術、太極拳、三味線、外国話、ダンスなど、老若男女が交流を楽しめる内容が盛りだくさん。空き店舗を活用した「知の交流拠点」を一緒に楽しみましょう!講座内容、申込方法はホームページで確認を。電話でも受け付けます。

●ところ/松阪駅前ベルタウン2階 (駅から徒歩1分半)
●問い合わせ先/515-0084 松阪市日野町788カリ
ヨンプラザ3階 特定非営利活動法人Mブリッジ
Tel.0598-23-8400(担当:濱田)
ホームページ <http://www.m-bridge.jp/>

 **参加無料「市民ステージ」出演者募集**

16回目を迎える「鈴の音市」では、地域住民が気軽に参加できる「市民ステージ」の出演者を募集中です。音楽、パフォーマンス、ダンスなどジャンルは問いません。市民活動団体の発表、本気ライブなどで一緒に楽しみましょう!基本の音響設備はあります。舞台は間口6m×奥行3m。ドラムセットは不可です。出演時間は30分以内(舞台転換を含む)。

●とき/8月2日(土) 17:00~21:00
●ところ/松阪市中心市街地(屋外イベント)
●応募締切/7月18日(金)※予定枠が埋まり次第終了
●申込方法/電話。
●問い合わせ先/松阪市市民活動センター(担当:濱田)
Tel.0598-26-0108

E-mail katsudou@ma.mctv.ne.jp
ホームページ <http://katsudou.com/>

 **学童保育所指導員の夏休みアルバイト募集**

四日市市には民設民営で学童保育所が31カ所あります。学童保育所とは、働く保護者の子どもを学校の放課後、お預かりするところです。夏休み中のパワーあふれる子どもたちと、遊び、生活のサポートをしてくださる指導員を募集します。資格は不要。子ども好きの方、やる気のある方大歓迎。希望者には各学童保育所連絡先一覧をお渡しします。詳細は各学童保育所にご確認ください。

●とき/7月21日(月・祝)~8月31日(日) 8:00前~19:00過ぎまで(保育所により異なります)

●問い合わせ先/
中部西学童保育所 Tel.080-5100-6670
大矢知学童保育所 Tel.&Fax.059-364-7232

**肢体不自由者 IT サポーター・
IT 支援を希望する肢体不自由者を募集します**

肢体不自由者に対し、ITの利活用を推進し、デジタル・デバイス(情報格差)解消と社会参加促進を図ることを目的に、IT指導を行う意欲や熱意を持った県民を募集し、IT支援を希望する肢体不自由者の自宅等を直接訪問により指導を行います。肢体不自由者のITサポーターに参加いただける方及び、自宅等で支援を希望される肢体不自由者の方は、まず、電話でご連絡ください。

●問い合わせ先/社団法人三重県身体障害者福祉連合会
Tel.059-232-6803 Fax.059-231-7182

 **詩のボクシング 三重大会 鈴鹿
出場者募集**

詩のボクシングとは、リングに見立てたステージ上で二人の朗読ボクサーが各3分間で自作を朗読し、どちらの言葉がより観客を感動させたかを判定する「声と言葉のスポーツ」です。今回の三重大会では予選で選考された選手によるトーナメント戦を行い、その中から一名、全国大会の出場者を選出します。あなたの想いをあなたの言葉と声で、みんなに伝えてみませんか?

●応募締切/7月20日(日) 郵送の場合、消印有効
●参加資格/満15歳以上で、三重県在住・在勤・在学または三重県出身の方。 ●参加費/無料
●申込方法/申込書を下記まで持参、郵送またはFax、E-mailでの申込みの際は件名を「詩ボク申込」とすること。
【予選ワークショップ(本大会出場者選考会)】

●とき/8月2日(土) 13:00~
●ところ/鈴鹿市文化会館さつきプラザ
【本大会(決勝トーナメント)】
●とき/8月30日(土) 13:00~
●ところ/鈴鹿市文化会館さつきプラザ
●問い合わせ先/513-8701 鈴鹿市神戸1-18-18
鈴鹿市文化課 Tel.059-382-9031 Fax.059-382-9071 E-mail bunka@city.suzuka.lg.jp

 **名張市赤目四十八滝キャンプ場で
草木染めを体験してみませんか?**

NPO法人地域と自然が指定管理を受けて、2008年7月1日、赤目四十八滝キャンプ場内に新スポット、小さな感動体験を提供する「自然素材空間」『ちよいまる』が誕生します。キャンプ場としても快適プランをご用意します。
【草木染体験】

●とき/7月8日(火) 10:00~11:30・14:00~15:

30、7月10日(木) 13:00~15:30

●参加費/体験料1500円+布代

※7月8日は絹、10日は木綿を染めます。

●募集人数/定員10名(申込順)

●問い合わせ先/特定非営利活動法人地域と自然

Tel.090-3959-0750(6月中)、0595-63-9666(7

月~) E-mail yosshi@e-net.or.jp

※名張市赤目四十八滝キャンプ場は、2008年7月1日より特定非営利活動法人地域と自然が指定管理者となりました。

Tel.03-3201-2442 Fax.03-5252-8660

E-mail BOL00683@nifty.com

ホームページ <http://homepage3.nifty.com/mizuhofukushi>

ユニバーサル財団市民活動助成

●受付締切/7月31日(木) 必着

●助成の対象となる団体/1、高齢者が活動する市民活動団体。2、高齢者の医療・保健・福祉、まちづくり等、高齢者を対象とする市民活動を行う団体。

●対象事業の期間/1年間

●助成の額/原則として上限100万円。

●応募方法/財団所定の申請書を書留や宅配便で送付。申請書はホームページからダウンロードできます。

●問い合わせ先/財団法人ユニバーサル財団 160-0004 東京都新宿区四谷2-14-8 YPCビル5階 Tel.03-3350-9002

Fax.03-3350-9008 ホームページ <http://www.univers.or.jp/>

(財)松翁会社会福祉助成金

●受付締切/7月31日(木) 消印有効

●助成の対象となる団体/【1.事業助成】原則として法人施設、団体。ただし、法人格をもたないものであっても、特に助成することにより効果が期待できる場合は対象とすることもあります。個人は除きます。

【2.研究助成】法人施設、団体または研究グループ

●助成の対象となる活動/社会福祉に関する民間の事業、研究。

●助成の額/年間総額1000万円程度。1件あたり原則80万円程度。

●応募方法/所定の申込用紙を下記ルートで申込む。なお、申込用紙の社会福祉協議会などのコメント欄は県または市町社会福祉協議会か、県および市町の福祉関係部署に記入を依頼してください。

1、県・指定都市社協(申込書配布)―申請団体―松翁会

2、松翁会(申込書配布)―申請団体―松翁会

●問い合わせ先/(財)松翁会事務局助成係 100-0004 東京都千代田区大手町1-5-4 大手町フィナンシャルセンター3階

Tel.03-3201-3225

ホームページ <http://shouohkai.or.jp/index.html>

第6回MPドリーム助成金

●受付締切/8月20日(水) 必着

●助成の対象となる団体/三重県内に活動拠点を置くボランティアグループ。ただし、総収入額に対する国、地方公共団体等の助成の割合が50%以上、または、総支出に対する人件費の割合が50%以上のグループは、対象外となります。

●助成の対象となる活動/(1)学習会・研修会の開催

(2)調査・研究の実施 (3)福祉教育・ボランティア啓発の実施

(4)ボランティアグループによる先駆的・モデル的活動

(5)器具・器財の購入 (6)その他

●対象事業の期間/平成21年1月1日~6月30日

●助成の額/1グループ20万円以内。40グループ以内。

●応募方法/申請用紙はホームページからダウンロード。応募は郵送にて。

●問い合わせ先/三重県遊技業福祉連合会事務局(担当:山川・山添)

514-0006 津市広明町328(株)津ビル内

Tel.059-221-1677 Fax.059-227-7332

ホームページ <http://www3.ocn.ne.jp/~m-yuukyoo/>

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858
ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>

助成金 ニュース

米日財団 日米相互理解プロジェクト助成

●受付締切/7月15日(火)

●助成の対象となる団体/無制限です。海外日本人、在日外国人、海外外国人も応募できます。ただし、個人や営利団体は対象外です。

●助成の対象となる活動/「コミュニケーション」「世論」のための助成:日米両国民の相互理解のため、メディア、非営利団体、世論、また映像などの各分野において具体的な問題について協力・研究するプロジェクト。但し、個人や営利団体は対象外です。

●応募方法/直接、財団に申請してください。専用の申請用紙はありません。

●問い合わせ先/米日財団 107-0052 東京都港区赤坂1-14-2

豊南坂ビル1階 Tel.03-3586-0541 Fax.03-3586-1128

ホームページ <http://www.usjf.org>

第5回パートナーシップ大賞

●受付締切/7月31日(木) 18:00必着

●助成の対象となる活動/日本に所在するNPO(法人格の有無不問)と企業との協働事業。現在継続中および、事業終了後1年以内のもの。自薦および第三者による推薦。ただし、どちらの場合も、事業実施NPOおよび企業双方の了解が得られていることを条件とします。

●賞/パートナーシップ大賞グランプリ…NPOに記念盾と副賞30万円、企業に記念盾を贈呈。パートナーシップ賞(5事業)…NPOに記念盾と副賞10万円、企業には記念盾を贈呈。

●応募方法/応募用紙はホームページからダウンロード。郵送希望の場合は下記に問い合わせを。

●問い合わせ先/特定非営利活動法人パートナーシップ・サポートセンター「パートナーシップ大賞募集係」 郵便番号 464-0067 名古屋市中種区池下1-11-21 ファースト池下ビル4階 Tel.052-762-0401

Fax.052-762-0407 E-mail info@psc.or.jp

ホームページ <http://www.psc.or.jp>

(財)みずほ社会福祉助成

●受付締切/7月31日(木) 必着

●助成の対象となる団体/法人施設、団体、共同作業所等又は研究グループとし、個人は除きます。

●助成の対象となる活動/障害児者に関する事業及び研究で先駆的・開拓的・事業及び研究を優先(但し、研究助成については「社会福祉(ソーシャルワーク)に関する研究」も可)。

●助成の額/総額4500万円、事業助成…15万円以上100万円を限度。研究助成…200万円を限度。

●応募方法/申込書はハガキかFaxで下記へ請求するか、ホームページからダウンロード。

●問い合わせ先/(財)みずほ福祉助成財団事務局

100-0004 東京都千代田区大手町1-5-4

みえぎんNPOローン 好評取扱中

委託金、助成金等の受け取りまでの「つなぎ資金」として最高500万円まで無担保でご融資!

対象:三重銀行の三重県下営業エリア内に主たる事務所を有するNPO法人

※ただし、当行所定の審査の結果、ご希望に添えないことがあります。

“地域とともに みなさまとともに”

詳しくはTEL059-354-7130(担当 松川)まで
URL: <http://www.miebank.co.jp>



〈広告〉5

株式会社から各種法人設立、許認可申請、契約書作成 NPO法人設立手続きのサポート

事業報告書等提出書、各種変更届等の作成もお手伝いします。

法務 よいよ

0120-406-414 (フリーダイヤル)

奥島要人行政書士事務所(本町総合事務所LLC)
三重県津市本町14-18 第1奥山ビル202

〈広告〉

つながれ!..... NPO 支援ネットワーク

みえ市民活動ボランティアセンター TEL059-222-5995/FAX059-222-5971

今特集 行政とNPOの協働... 今年のお取り組みは?

平成 20 年度の N P O 等からの協働事業提案が決定 !!

5月22日、「平成20年度NPOからの協働事業提案」の公開審査会が開催されました。自由テーマとして4事業、県庁からのテーマについて1事業の提案があり、合計4事業が採択されました。

- 1** 盲導犬の入院・宿泊拒否を解消し、県内の観光事業および三重県のイメージアップをはかる、行政および関連業者団体との共同事業

(NPO法人三重補助犬普及協会)

盲導犬クロスくんも足元で応援!



- 2** 県と市町及びNPOとの協働による市民(子どもを含むすべての市民) 参画型子どもの権利条例づくりを通した子どもにやさしいまちづくり推進事業 (「チャイルドライン24」実施組織)



地域の子育て文化創造力を活用した要支援家庭の子育て応援事業を通した子ども支援の地域づくり事業 (NPO法人三重県子どもNPOサポートセンター)

- 4** 地域(県内)の森林文化や木の文化の振興を図るための取組「百代郷 夢びと 山びと この指とまれ」 (NPO法人海虹路 [エコロ])



今回は、NPO法人やNPO法人が事務局を担う機関・組織のネットワークからの提案で、書類作成や発表に慣れた団体が多かったためか、採択数は過去最多となりました。

プレゼンテーションでは、事業の背景にある問題、団体の実績、協働における互いの役割、実施する事業内容など、どの団体も熱意ある語り口で意欲が伝わってくる発表でした。

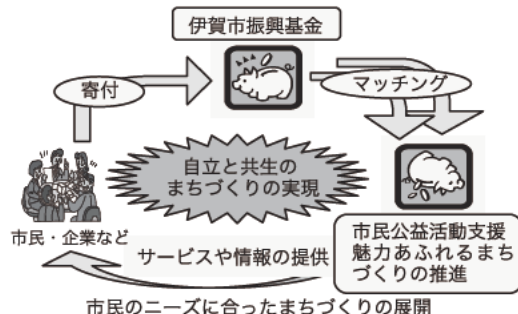
最終的に、「誰にでも理解できる」平易な言葉で「イメージしやすい」具体的な事業内容をアピールできたことが採択の決め手であったように思います。

選定された提案については、今後提案者と県庁関係者の担当職員等で検討会を組織し、具体的な事業企画を練り上げていきます。

地域情報 市民公益活動への寄付 マッチングギフト (伊賀市)

伊賀市では平成20年度から、まちを良くしていこうという市民公益活動を市民、企業、団体、行政で支える仕組みとして、民間から寄せられた寄付金に、伊賀市振興基金から同額を拠出するマッチングギフト方式を取り入れています。

寄付金は、当該年度の伊賀市振興基金積立額の上積みとして積立、次年度以降の地域活動支援補助制度(市民公益活動支援)の事業予算の財源とします。



想いを寄付に託し、ボランティア団体や市民活動団体、NPOなどの市民公益活動を応援するためのマッチングファンド。皆さんも応援してください。

問い合わせ先：伊賀市市民活動支援センター

〒518-0131 三重県伊賀市ゆめが丘1丁目1番地-4
ゆめぼりすセンター内

TEL 0595-22-1511 FAX 0595-22-0317 E-mail igasksc@ict.ne.jp
URL : http://blog.goo.ne.jp/igasksc

隔月 コラム NPO グループ認証担当の NPO 法人知っ得情報

NPO 法人の税金の話

この4月から、新しく認証担当になりました富山(とみやま)です。よろしくお願いたします。

今回は、設立の際によく質問を受ける税金の事についてお話を頂こうと思います。



まず、法人を設立すると必ず課される税金があります。それが、法人住民税の「均等割」と言われる税金で、都道府県民税と市町村税合わせて約7万円かかります。事業が赤字であろうと、法人が存在するだけでかかる点は、注意が必要です。これらについては、法人税法上の収益事業を行っていない場合、「均等割申告書」と「減免申請書」を県税事務所と市町税務課へ提出することにより、免除される事があります。

また、NPO法人といえども行う、事業が法人税の課税対象となる33事業に該当する場合、株式会社などと同じ様に法人税・法人事業税・法人住民税の申告を税務署に行く必要があります。

NPO「法人」になった後、運営には「税金」の事務が非常に重要になってくる事も、法人化の際に検討してください。

▶▶▶▶▶ がんばれネットワーク ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうに、つながっているのでしょうか。定年退職後、オーストラリアに語学留学したホームステイ・イン津実行委員会の植田さんから、大野木博久さんにバトンタッチ。大野木さんはハンディキャップを持つ人々と一緒に小型ヨットを楽しんでいます。

海の楽しさを伝える、海の達人

……海の達人の活動内容は？

マリンスポーツの普及や海の安全啓蒙活動、各種マリンスポーツの体験、イベントの企画・運営などを津市河芸町のマリーナ河芸を拠点に行っています。また活動の一環として、ハンディを持つ人のセーリングをサポートするセーラビリティ河芸を運営しています。

……活動を始めたきっかけは？

セーラビリティは身体障がい者のためのセーリング支援活動としてイギリスで始まりました。三重県で一番最初に取り組んだのが「セーラビリティ伊勢」。私は海に関連した仕事をしていることと、伊勢に居住していることもあり、そちらの活動を前々からサポートしていました。

……海に関連したお仕事とは？

中部地区を中心にマリン関連商品、モーターサイクルなどの販売などを行っている会社に勤めています。会社がマリーナ河芸の筆頭株主で、私はそこの社員としてマリーナ河芸の経営に携わっています。

……大野木さんがセーラビリティ伊勢をサポートしていた理由は？

マリーナの仕事をしていますから、海で楽しんでいる人は応援しますよ。それに、ハンディのある人が元気にやっているのを見ると、なんだかんだとサポートしたくなるじゃないですか(笑)。

……仕事面からも、海のバリアフリーに取り組んでいる？

会社自体が、海のバリアフリーに取り組んでいます。マリーナ河芸の入口は車椅子でも入れるようにスロープが作られていますし、数年前には助成を得て、海面近くまで車椅子で降りることができる、バリアフリー棧橋を設置しました。バリアフリーのマリーナってあるようでないのです。このような設備投資は、個人の思い入れだけでは難しいでしょう。

……河芸で活動を始めたのは？

手伝ううちに「河芸でも活動をしてはどうか」と言われたのですが、どうせなら、様々な面から海に関わった活動にして、思いきったアピールをしたいと思い、海の達人を設立しました。最初に取り組んだのは海のバリアフリーまつり。2006年の8月に初めて開催し、昨年も行いました。ハンディキャップのある人も、無い人も関係なく、海を楽しんで欲しいと思って企画しました。

……どんな内容ですか？

アクセスディンギーやバリアフリー教習艇などの体験のほか、元気に活動する障がい者のみなさんによる海のぼりぶり座談会、作業所の展示即売会・各種パネル展などを行います。セーラビリティ伊勢・津・河芸のメンバーにはアクセスディンギーの体験乗船のお手伝いをしてもらっています。マリーナやマリンスポーツというとても敷居の高い、お金持ちの遊びのようなイメージがあるようですが、実際はそんなことはありません。ですから、その敷居を下げる目的と、ハンディがあっても元気にディンギーを楽しんでいるメンバーをたくさんの人に見てもらいたいという気持ちから、このまつりを考えました。

……体験乗船やイベント以外の活動は？

小中学生向けに行っている海のミニ運動会は楽しいですよ。カヤックやアクセスディンギーなど小型艇を操って、綱引きやパン食い競争などをおこないます。このほか、要請があれば、いろんな所へ出向いて海に関する話をしているのですが、その講師を登録制にしています。マスター登録と言うのですが、海の達人たち、なかでも年輩の方が持っている知識や技量を、あとに引き継がずに埋もれさせてしまうのはもったいないでしょう？そんな達人に登録してもらい、依頼内容にあった話ができる方を派遣しています。

……どんなお話しをするのですか？

この前は岐阜県の中学生に海の環境についてお話ししました。伊勢湾と木曾三川の関係ですね。仙台の力キ養殖業者さんが海をキレイにするために植林をしている話は有名ですが、三重県の漁師さんも木曾で植林をしています。海の恵みは山から来ていることは知られるようになってきましたが、海が世界中の酸素の三分の二を作り出していることは、意外に知らない人が多いですね。汚染された海では光合成ができませんから、汚い水を流さないようにして欲しいという話をしました。また、海は楽しいだけでなく、危険も伴っている場所だからこそ、ルールを知ってもらい、マナー向上を目指すためのお話しもよくさせていただきます。

……大人対象に話をするのは？

ボートオーナー向けに航海計器の勉強会や、漁師さんとのトラブルを避けるために具体的なマナーについてお話することがあります。海の上で漁船と出会った時の対処の仕方ですね。例えば二艘ひきで網を引いている時は、二艘の船にすごい負荷がかかっています。だから、その真ん中を絶対に通ってはいけません。

……具体的な対処法は、知られていないのですか？

ボートの免許講習などでは教えませんね。このようなマナーを伝えるのも、海に関わる人間の仕事でしょう。

NPO 法人海の達人



大野木博久 さんに 聞く

……現在、海の達人のメンバー数は？

発足時は4人でしたが、今は33人くらいまで増えました。マスター登録者は15人。中にはご夫婦で長野から三重に移住されて、子どもたちの指導をしてくださっている方もいます。海に関する得意分野を持つ方にたくさん登録していただいて、活動をサポートして欲しいですね。

ハンディなんて関係ない！ヨットを楽しむ

……セーラビリティ河芸の活動日は？

第2、4土曜日です。メンバーは主に、愛知県にある知的障害の施設、AJU自立の家のメンバーです。練習日以外でも連絡をいただければ、試乗できますから、気軽に連絡して欲しいですね。

海で遊ぶ人を増やしていきたいです。

……AJU自立の家のメンバーとは、セーラビリティ活動で知り合ったのですか？

それ以前に、「海に遊びに来ませんか？」とお誘いしたのがきっかけです。この時にアクセスディンギーに乗ってもらいました。その後、ボートオーナーで車椅子使用者でもある方が、アクセスディンギーを2艇、AJUに寄附されて、マリナー河芸で保管しています。私たちの方も助成金でアクセスディンギーを購入し、AJU所有の物と合わせて5艇、利用できます。

……ハンディキャップの種類によっては、乗ることが難しいのではないですか？

アクセスディンギーは二人一組で乗りますから、基本的にはどんなハンディを持った方も乗船してもらえます。レバーとロープ1本で操作しますから、一日で操作できるようになりますし、慣れれば片手でも大丈夫。メンバーの中に、脳梗塞で体の半分の自由が利かない方もいますが、彼は片手で操船しますよ。それにアクセスディンギーは100%とは言いませんが、基本的に転覆しない構造になっています。船底の部分に重りが入っていて、それで復元力を保っているのです。

……活動場所は？

マリナー河芸内です。外の海に出なくても広さは十分ですし、目も行き届きます。サポート用のボートもありますから、風でディンギーがくっついてしまって身動きが取れないような時も、すぐに助けにいきます。

……様々なハンディキャップに対応するにはスタッフの力量も必要だと思いますが？

緊急時に備えて心肺蘇生法などの訓練も受けています。参加者のハンディについては、申込みの時に一応、把握はする



アクセスディンギー。二人乗りの小型ヨット。転覆が少ないので初心者も安心して乗れます。



マリナー河芸。食事や喫茶だけの利用もできます。

のですが、いろいろ難しい部分がありますから、ご家族や施設での参加の場合は職員さんに一緒に参加してもらっています。身近で接している人が一番、どの程度のことのできるのか、ご存じですからね。それに、ハンディを持った方もそのご家族もインドアで生活することが多いと思いますので、ぜひご家族一緒に外へ出てきて欲しいと思っています。……参加者の反応はどうですか？

知的障害を持った方でも、風やディンギーの動きに対してもの凄く反応してくれるというか、喜んでくれるんですよ。一度乗ると、たいていの方は、また乗りたいと思ってくれるようで「次、誰が乗る？」と聞くと、パッと手をあげますね。中には、降りたくないと言う人もいます。

……三重県には伊勢、河芸、津とセーラビリティが3団体ありますが、これは全国的にも珍しいのですか？

一つの県に三カ所もセーラビリティがある所は他にはないと思います。全国的にも自慢できる活動ですよ。三重県の場合、どこかのセーラビリティに所属すれば、他の地区の活動に参加することができます。例えば、普段は河芸で活動しているけれど、次の時は伊勢で乗るとか、そういうこともできます。今、三つのセーラビリティを合わせて、県単位の団体を作ろうという話も出ています。

……お話を聞いていると、人を海へ呼んでいるように思います。

海に来てしまえば遊びはいくらでもありますが、まず海に誘う活動があまり無いでしょう？、三重県の方は親戚や友だちを連れていけば、必ずといっていいくらい海に繋がる人がいます。海に馴染みがあるから、もっと遊びに来てくれてもいいのにはと思いますね。ここでお茶や食事を楽しむだけでもいいし、セーラビリティに参加すれば、ハンディがあってもここに来れば一日過ごせることがわかってもらえるでしょう？海は危いというイメージもあるかもしれませんが、ルールを守れば大丈夫。とにかく、海で遊ぶ人を増やしていきたいです。

NPO法人 海の達人

510-0303 津市河芸町東千里854-3

(株)マリナー河芸内

Tel.059-245-5001

ホームページ <http://www.wan-wan.co.jp/umi/>

大野木博久さんはこの人を紹介します。

芳野正英さん

インターネットやメディアを通じた街の発展を目指す、NPOクロスポイントの事務局長です。

この市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行
第三銀行

三重銀行

百五銀行
FRONTIER BANKING

健全・安心・貢献
東海ろうきん

JAバンク
三重県下JA/JA三重県連

おねがい

市民活動・ボランティアニュースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

(1) 原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月10日までにお送りください。

(2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボランティアニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。Fax.059-222-5971 E-mail seiknpo@pref.mie.jp 転載を希望される場合は必ず男女共同参画・NPO室に連絡してください。

270 PRINTED WITH SOY INK

古紙70%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。